

第 24 回東京障害者技能競技大会

DTP 競技 競技課題

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部

東 京 都

課題内容

〈課題設定趣旨〉

DTP (Desk Top Publishing) とは、出版物・印刷物の編集やデザインをコンピュータ上で行い出力することをいいます。デジタル技術の進歩が著しい現在では、印刷データ制作においても、より高度な創造性やオリジナリティが重視されるようになりました。現在の DTP デザイナーやオペレーターには、プランニングする力やクリエーション能力が求められています。

具体的には、文字・写真・色彩・レイアウトに関するデザイン知識や専門的な印刷知識だけにとどまらず、印刷物を見る人に合わせた配慮などオールマイティな知識が必要とされています。

このような観点から、課題となる印刷データ制作において、DTP 知識とともに企画力や創造性を重視した審査基準としています。

〈DTP 競技〉

課題内容および条件に従い、与えられた課題データを使用し、準備された DTP システムにより作品を制作してください。

競技時間

標準時間.....1時間30分（最終提出作品のプリント出力時間は含みません）
打ち切り時間.....1時間45分

使用機器等

PC.....iMac（チップ：Apple M4、メモリ：24GB）24 インチディスプレイ
OS.....macOS Sequoia バージョン 15.1
ソフト.....Adobe Photoshop 2025、Adobe Illustrator 2025
フォント.....mac搭載フォント・Adobe Fonts サービスアクティベートフォント

〈支給材料〉

課題文一式.....課題文（この文書）

ラフデザイン用紙...B4 サイズ用紙 3枚（使用は自由）

課題データ一式.....デスクトップフォルダに配置（「競技課題」フォルダ）

■テーマ

自転車ヘルメット着用推進ポスターの制作

あなたの勤務する印刷会社は、地域活性への取り組みの一環として、地域のフリーペーパー発行やイベント運営等を行っています。近年、都内では交通事故全体に占める自転車関与事故の割合が約46%と高く、自転車事故による死亡者の6割が頭部損傷を主因としています。さらに、ヘルメット非着用時の致死率は着用時と比較して約2.7倍高いという統計データが示されています。

改正道路交通法の施行により、すべての自転車利用者にヘルメット着用が努力義務化されたことを受け、都内で自転車に乗る人すべてに向けて自転車ヘルメット着用の重要性を啓発するポスターを制作することになりました。あなたはそのポスターの制作担当者です。

■クライアント要望

目的：改正道路交通法施行に伴う自転車ヘルメット着用の努力義務を周知する

ターゲット：東京都で自転車に乗るすべての人

デザインの方向性

- ・ 明るく親しみやすい印象で、押し付けがましくない啓発を
- ・ 「家族を守る」「自分を大切にする」という前向きなメッセージ
- ・ 世代を超えて受け入れられるユニバーサルなデザイン

掲示場所：駅の駐輪場、学校、公民館・地域センター掲示板

■データ制作及び提出条件

印刷仕様

- ・ 仕上がり寸法=B4サイズ（257×364mm）表面のみ
- ・ 色数=4色（CMYK）

制作仕様

- ・ 作品データはB4サイズ（257×364mm）縦長で制作してください。
- ・ プリンタの出力用紙サイズは、A3です。
- ・ プリンター出力時および提出用PDFデータには、トンボを付加してください。
- ・ 裁ち落とし幅（塗り足し）は3mmです。

提出データ

- ・ レイアウトデータと配置素材を一つのフォルダにまとめて提出してください。
フォルダ内には、下記を入れてください。
- ① レイアウトデータ（Illustrator形式）
- ② 配置素材（写真・図版）
- ③ PDF（プリセット=PDF/X-4）

●支給素材データ

- テキスト (.docx) 1 点
- イラスト (.png/.ai) 8 点 (交通安全イラスト・二次元コード)
- 写真素材 (.jpg) 3 点 (使用点数・使用有無は自由です)

●写真データ

- 支給された写真データの使用点数・使用有無は自由です。
- 使用する場合は、写真の加工はデザインに合わせて適宜処理してください。
- 使用する場合は、画像解像度は 200ppi にしてください。
- 使用する場合は、RGB データは CMYK に変換してから配置してください。

●テキストデータ

- 素材用テキストデータをすべて使用し、作品内に配置してください。
- 文書内の〈 〉内は文言を示す要素ですので、配置不要です。
- レイアウト上での表現 (文字サイズ、フォント、色、効果等) は、デザインに合わせて工夫してください。
- 要素に応じて、可視性・可読性に配慮した組版処理を行ってください。

●イラストデータ (.png/.ai)

- 支給データ以外に、あしらいパーツ・イメージイラスト・背景などオリジナルイラストの作成を競技時間内で行なってください (必須：採点項目に含まれます)。
- 二次元コード「QR.ai」は、テキスト (text.doc) 指定の位置に配置してください。
QR コードはスマートフォンで読み取り可能なサイズ・色にしてください。
- 交通安全イラストの使用点数・使用有無は、自由です。

●テスト出力

- 作品制作途中において、仕上がりを確認するために 2 回に限りテスト出力ができます。
- これらの出力を最終作品として提出してもかまいません。
- テスト出力は行わなくてもかまいません。

●最終作品フォルダについて

- 最終作品フォルダ名は、「競技者番号」と「氏名」にしてください。例：01_田中太郎
- 提出作品 (レイアウトデータ) のファイル名は、「競技者番号」と「氏名」にしてください。
例：01_田中太郎.ai
- 提出作品データは、最終作品フォルダに使用した画像データとともに、一緒に入れてください。
- 提出作品データを PDF/X-4 に書き出して、最終作品フォルダに入れてください。
PDF データのファイル名も「競技者番号」と「氏名」にしてください。例：01_田中太郎.pdf

●最終作品プリント出力 (競技時間終了後)

- 最終作品のプリンタ出力は競技時間終了後に行います。
出力の順番は指示がありますのでそれに従ってください。
- 最終作品（プリント）には、競技者番号と氏名を手書きで記入してください。

●提出物

- フォルダー一式（レイアウトデータ・配置データ・PDF/X-4 データ）
- フォルダ名（競技者番号_氏名：例「01_田中太郎」）
- 作品をプリンタ出力した用紙（競技者番号・氏名を手書きで記入）

●その他

- レイアウトを考えるために、鉛筆、色鉛筆、定規、カラーマーカー、電卓の持ち込みは自由です。
- ただし、事前に配信された競技課題、メモ、参考書の持ち込みは一切できません。

■注意事項

1. 競技開始の合図は「始めてください」、終了の合図は「終了してください」と口頭で伝えま
す。
聴覚障害者の方は、手話通訳者又は競技担当者が直接伝えます。
2. 課題は裏返しにして配りますので、開始の合図があるまで手を触れないでください。
3. 競技中の途中休憩はありませんので、事前にトイレ等を済ませてください。
4. 競技中に席を外したい場合は、手を挙げてお知らせください。
5. 競技中の用具等の貸し借りはできません。
6. 競技開始前に機器等について十分な動作確認を行ってください。
なお、競技中に機器等の不具合があっても、時間の延長はできません。
7. 競技中、機器等に不具合が生じた場合は、速やかに競技委員に申し出てください。
7. その他については競技委員の指示に従ってください。

以上